

日本マイコトキシン学会第 75 回学術講演会プログラム

日 時：2014 年 9 月 5 日（金） 10:15～17:15
（受付 9:35～）

場 所：岐阜大学サテライトキャンパス
（岐阜県岐阜市吉野町 6-31 岐阜スカイウイング 37 東棟 4 階）

プログラム

10:15-10:20 開会挨拶

森秀樹（岐阜大学元学長）

10:20-11:05 一般講演（O-1~O-3）

座長：吉成知也（国立医薬品食品衛生研究所）

O-1 *Fusarium graminearum* によるトリコテセン生産と活性酸素の関係

○古川智宏¹、鈴木道生¹、木村真²、作田庄平¹

¹東大院・農生科、²名大院・生命農

O-2 Acivicin 処理がトリコテセン遺伝子の発現と毒素産生に及ぼす影響について

○前田一行¹、中嶋佑一¹、本山高幸²、鬼頭良幸¹、古崎貴大¹、
斎藤臣雄²、西内巧³、金丸京子¹、長田裕之²、小林哲夫¹、木村真¹

¹名大農・院生命農学、²理研 CSRS・ケミカルバイオロジー、

³金沢大学際セ

座長：中島正博（名古屋市衛生研究所）

O-3 タイとベトナムで市販されていたコーヒーのオクラトキシン汚染

Krisate Wongworapat、Mi Hyun Tu Ho、Manita Soontornjanagit、○川村理
香大農

11:05-11:15 休憩

11:15-12:00 一般講演（O-4~O-6）

O-4 Occurrence of aflatoxin M₁ from commercial powder milks in Bangkok, Thailand

○Manita Soontornjanagit、Osamu Kawamura

香大農

座長：田端節子（東京都健康安全研究センター）

O-5 高分解能 LC-MS によるフザリウムトキシシン由来新規配糖体の検出

○松尾洋輔¹、高原健太郎²、佐合由紀¹、久城真代¹、長嶋等¹、
中川博之¹

¹（独）農研機構・食総研、²（株）サーモフィッシャーサイエンティ
フィック

O-6 Detection of sterigmatocystin in grains by capillary GC-MS

○Md Zakir Hossain、Tetsuhisa Goto

信州大学

12:00-13:20 昼食（12:10-13:10 ランチョンセミナー L-1~L-3）

L-1 アヅマックス株式会社

L-2 フォス・ジャパン株式会社

L-3 株式会社日立ハイテクノロジーズ

ランチョンセミナー会場：岐阜大学 サテライトキャンパス 多目的講義室（大）

13:20-14:20 特別講演

座長：須賀晴久（岐阜大学生命科学総合研究支援センター）

マイコトキシシンとファイトトキシシン -似て非なるもの、あるいは全く同じもの-
児玉基一郎

鳥取大学大学院連合農学研究科

14:20-14:55 ポスターセッション（P-1~P-12）

P-1 デオキシニバレノールが肺胞由来 A549 細胞に与える影響

○豊留孝仁¹、高橋弘喜²、亀井克彦²

¹帯畜大動食検診セ、²千葉大真菌セ

P-2 トリコテセン・フラボノイド類の炎症系ケモカイン生産への影響

○渡邊龍之助¹、多久島遼²、安藤直子¹

¹東洋大・理工研、²東洋大・工研

P-3 *Tri101* 遺伝子導入細胞による C-3 位アセチル化トリコテセンの毒性評価

○多久島遼¹、田中彰¹、佐川輝仁²、前田一行³、木村真³、安藤直子²

¹東洋大・工研、²東洋大・理工研、³名古屋大・生命工研

P-4 各種トリコテセンの C-3 位アセチル化体の生産・精製・毒性検証

○佐川輝仁¹、鎌田賢太郎²、田中彰²、前田一行³、木村真³、安藤直子¹

¹東洋大・理工研、²東洋大・工研、³名古屋大・生命工研

- P-5 トリコテセン C-4 位脱アセチル化酵素の探索と基質特異性の解析
○才川翔平¹、田中彰²、前田一行³、木村真³、安藤直子¹
¹東洋大・理工研、²東洋大・工研、³名古屋大・生命工研
- P-6 C-7 位ヒドロキシ化新規 A 型トリコテセンの合成・単離精製と同定
○鎌田賢太郎¹、前田一行²、田中彰¹、降旗一夫³、多久島遼¹、
佐川輝仁⁴、相川俊一⁵、吉田泰彦⁴、作田庄平³、木村真²、安藤直子⁴
¹東洋大・工研、²名古屋大・生命工研、³東大・農、⁴東洋大・理工研、
⁵東洋大・工技研
- P-7 トリコテセン生合成酵素 TRI7 の性状解析
○田中彰¹、佐川輝仁²、前田一行³、鎌田賢太郎¹、吉田泰彦²、木村真³、
安藤直子²
¹東洋大・工研、²東洋大・理工研、³名古屋大・生命工研
- P-8 赤かび病菌の細胞壁多糖分解酵素制御因子 Xyr1 の機能解析
○古崎貴大、前田一行、中嶋佑一、金丸京子、小林哲夫、木村真
名大農・院生命農学
- P-9 2013 年に北海道のコムギから分離された T-2 トキシンおよび HT-2 トキ
シン産生菌について
○相馬潤
道総研中央農試
- P-10 国産めん用小麦に含まれるゼアラレノンの製粉での動態解析
鄭雅志¹、吉田めぐみ^{2,3}、中川博之¹、長嶋等¹、岡留博司¹、中島隆²、
○久城真代¹
¹(独)農研機構・食総研、²(独)農研機構・九州研、³(独)農研機構・
東北研
- P-11 双極子を利用した新規固相抽出剤の開発とアルコール飲料中のオクラト
キシン A 分析への応用
○高井里奈、鈴木ラデンイルワンタカラ、三輪俊夫、山本敦、井上嘉則
中部大応用生物
- P-12 メタゲノム解析手法を用いた試料中の真菌類検出効率の比較
○鈴木忠宏、岩橋由美子
(独)農研機構・食総研

14:55－15:55 トピックス

座長：小西良子（麻布大学生命環境科学部）

T-1 Risk assessment of ochratoxin A

○Seiko Motoyama, Noriko Koyama

Second Risk Assessment Division, Food safety Commission Secretariat, Cabinet Office

T-2 The regulation of mycotoxin in EU and the EFSA evaluation

Isabelle P. Oswald

INRA, ToxAlim, Research Center in Food Toxicology, France

15:55－17:05 シンポジウム

「植物病害に関わるマイコトキシン産生菌類の生態」(S-1~S-3)

座長：景山幸二（岐阜大学流域圏科学研究センター）

須賀晴久（岐阜大学生命科学総合研究支援センター）

S-1 北海道のコムギ赤かび病に関する最近の知見

相馬潤

北海道立総合研究機構 農業研究本部 中央農業試験場

S-2 稲こうじ病菌の圃場中における感染生態

田中栄爾

石川県立大学

S-3 国産飼料イネのかび毒の汚染実態とその産生菌の病原性

上垣隆一

農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所

17:05－17:10 次回学術講演会世話人挨拶

横山耕治（千葉大学真菌医学研究センター）

17:10－17:15 閉会の挨拶

須賀晴久（岐阜大学生命科学総合研究支援センター）

17:30－19:30 懇親会

ラ・ローゼ・プロヴァンス（じゅうろくプラザ 1F）